

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 7 日

上場会社名 日本電子材料株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 6855 URL <http://www.jem-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂根 英生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括部長 (氏名) 厚地 義尚 TEL (06)6482 - 2007

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,990	25.5	190	77.1	238	72.8	94	81.4
19年3月期第1四半期	4,016	32.9	833	86.5	875	90.0	507	88.9
19年3月期	16,216	-	2,830	-	2,843	-	1,765	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	8	90		
19年3月期第1四半期	47	91		
19年3月期	166	70		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	16,320		12,278		75.2	1,159	38	
19年3月期第1四半期	15,338		11,235		73.2	1,060	89	
19年3月期	17,026		12,409		72.9	1,171	81	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	299		388		277		4,071	
19年3月期第1四半期	110		178		253		3,103	
19年3月期	2,039		984		277		4,435	

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
19 年 3 月期第 1 四半期	円 銭 -
20 年 3 月期第 1 四半期	-

(注) 四半期配当は行っておりません。

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	6,310	23.8	450	71.0	510	68.7	210	79.6	19	83
通期	14,110	13.0	1,420	49.8	1,460	48.7	730	58.7	68	93

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 19 年 5 月 16 日に公表いたしました連結及び個別の業績予想は、中間期、通期とも修正しております。業績予想に関する事項につきましては、本日平成 19 年 8 月 7 日公表の「中間及び通期の業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

[金額単位の変更について]

当社の連結財務諸表に掲記される科目、その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に組替え表示しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における当社グループの主たる事業分野である半導体市場は、一部の半導体デバイスは堅調に推移したものの、他のデバイスでは価格の下落により半導体メーカーの設備投資が抑制されるなど調整局面も見られ、まだら模様で推移しました。特にメモリーICではNAND型フラッシュメモリー（電氣的に一括消去・再書き込み可能なメモリー）は需要の拡大により価格は下げ止まりましたが、DRAM（記憶保持動作が必要な随時書き込み読み出しメモリー）は供給過剰による価格下落が進みました。

このような環境において、当社グループは半導体デバイスの価格下落に伴う顧客からの厳しい価格要請のもと、既存製品の原価低減を進めると共に、製品競争力の向上、更には次世代型プローブカードであるMタイププローブカードの事業化に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、昨年好調だったメモリーIC向け（DRAM・NAND型フラッシュメモリー向けVCシリーズ）が市場の在庫調整のずれ込みや価格競争激化の影響を受け売上が減少しました。また、LCD-Dr向けやシステムLSI向けのCEシリーズ（カンチレバー型プローブカード）は安定した受注がありました本格的な売上拡大には至りませんでした。

以上の結果、当第1四半期の売上高は29億9千万円（前年同四半期比25.5%減）、利益面は売上高の減少に伴う操業度の悪化に伴い、営業利益は1億9千万円（同77.1%減）、経常利益は2億3千8百万円（同72.8%減）、四半期純利益は9千4百万円（同81.4%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億6百万円減少し163億2千万円となりました。これは主として、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金の減少によるものであります。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ、5億7千4百万円減少し、40億4千2百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金並びに法人税等の支払による未払法人税等の減少によるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における営業活動による資金の増加は2億9千9百万円となりました。これは主として、税金等調整前当四半期純利益2億4千1百万円、売上債権の減少6億8百万円、減価償却費1億9千万円等があったものの、法人税等の支払4億9千1百万円、仕入債務の減少2億1千万円等の支出要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における投資活動による資金の減少は3億8千8百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出3億5千2百万円等の支出要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における財務活動による資金の減少は2億7千7百万円となりました。これは主として、当社の配当金の支払1億8千7百万円、短期借入金の返済9千万円等の支出要因によるものであります。

3．連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 16 日に公表いたしました連結及び個別の業績予想は、中間期、通期とも修正しております。業績予想に関する事項につきましては、本日平成 19 年 8 月 7 日公表の「中間及び通期の業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4．その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
税金費用の計上およびその他一部の会計処理については簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	3,295	4,302	1,007	30.6	4,665
受取手形及び売掛金	6,092	5,180	911	15.0	5,789
たな卸資産	1,082	1,096	14	1.3	1,009
その他	483	454	28	5.8	492
流動資産合計	10,952	11,034	81	0.7	11,956
固定資産					
有形固定資産	2,988	3,501	512	17.2	3,282
無形固定資産	114	337	222	194.7	330
投資その他の資産	1,282	1,446	164	12.8	1,456
固定資産合計	4,385	5,285	899	20.5	5,070
資産合計	15,338	16,320	981	6.4	17,026
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	2,427	1,802	625	25.8	2,012
その他	1,100	1,646	546	49.7	2,000
流動負債合計	3,527	3,449	78	2.2	4,013
固定負債					
役員退職慰労引当金	436	436	0	0.2	449
その他	139	156	16	12.0	154
固定負債合計	575	593	17	3.0	603
負債合計	4,103	4,042	61	1.5	4,616
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	983	983	-	-	983
資本剰余金	1,202	1,202	-	-	1,202
利益剰余金	8,937	9,978	1,040	11.6	10,095
自己株式	14	14	0	5.5	14
株主資本合計	11,109	12,148	1,039	9.4	12,266
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	102	79	22	22.1	76
為替換算調整勘定	23	49	25	108.6	66
評価・換算差額等合計	125	129	3	2.6	143
純資産合計	11,235	12,278	1,042	9.3	12,409
負債純資産合計	15,338	16,320	981	6.4	17,026

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	4,016	2,990	1,025	25.5	16,216
売上原価	2,326	1,939	387	16.7	9,815
売上総利益	1,689	1,051	638	37.8	6,401
販売費及び一般管理費	855	860	4	0.6	3,571
営業利益	833	190	642	77.1	2,830
営業外収益	44	49	5	13.0	216
営業外費用	2	2	0	10.4	202
経常利益	875	238	636	72.8	2,843
特別利益	14	4	9	70.7	106
特別損失	6	1	5	80.2	137
税金等調整前四半期(当期)純利益	882	241	641	72.7	2,813
税金費用	375	156	218	58.2	1,047
少数株主損益	-	10	10	-	-
四半期(当期)純利益	507	94	413	81.4	1,765

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	882	241	2,813
減価償却費	115	190	638
売上債権の増減額	700	608	389
たな卸資産の増減額	140	90	64
仕入債務の増減額	220	210	186
その他	97	36	75
小計	280	776	2,888
法人税等の支払額	401	491	893
その他	10	14	45
営業活動によるキャッシュ・フロー	110	299	2,039
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	201	352	812
有形固定資産の売却による収入	39	-	55
その他	15	36	226
投資活動によるキャッシュ・フロー	178	388	984
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	66	90	40
配当金の支払額	187	187	317
その他	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	253	277	277
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	2	11
現金及び現金同等物の減少額	542	364	788
現金及び現金同等物の期首残高	3,646	4,435	3,646
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,103	4,071	4,435